で 写子お りょで見りして 、な真ど気ま頑し発の学たど先 写子お うまを覧りしな のでよれない。 でよ整おなも軽た張た揮皆習が「週 、う理運どたに、つ。しさ面、スま ごやに動をち教ごてこ、んでこれで ごやに動をち教ごてこ、んでこポで 覧く手会ごの室来ほれ素がもぶー陸 に掲間の覧作や校しを晴 `頑しツ上 な示取写く品廊のい自ら日張っの競 つにつ真だや下際も信し頃つ子秋技 こてはさ活ににのにいのてた一大 ぎお余い躍貼はでま賞努いちた会着りり。のっ、すたを力まはけやけまに様てど。い獲のすしな運 だ着りり 様てど 子あう さけまに っ得成。つわ動 いまし膨 した大 のるか そし果ごかで会

# 一区ル読

香月さん(6年)

## 桃と 佐阿清理 藤部野科

## び右千究 ろ京宙作 さく さんんん展 面 でも大き 456 年年年

市立中野

1

学

校

## 杏落とし &

発行: だよ 校長 益子 h

# 銀 【 】 │ 朗

## ぎれし放ますがはり枝たろ ましわ日れる 着ばた射しる、今、葉反のこしてらはま銀去 け販上線たこ今一実が面枝のたいず午し杏る ら売で量。と年つのか、を1。たお前た落10 と年つのか たお前た落10 だ集6 °と月 `を1 をあがもで付な内整 だ集 6 と月 れでで測と出収しきり側理2 いま時保し18 ばこき定は来穫た方繁のし年 たで のだ りだう皆の でい すぶ 難き早様作P `朝に業T つ高 う ご作にはがA きい

りとこ

ざ業も

いを関当わよ

行に

## すがれ」とる動たAの 今ばをかたをち行で 後な確一め円の事す のら保自に滑様やが 課なし主、に々子、

題いな財な進などPよ

でのけ源んめ活もTい

